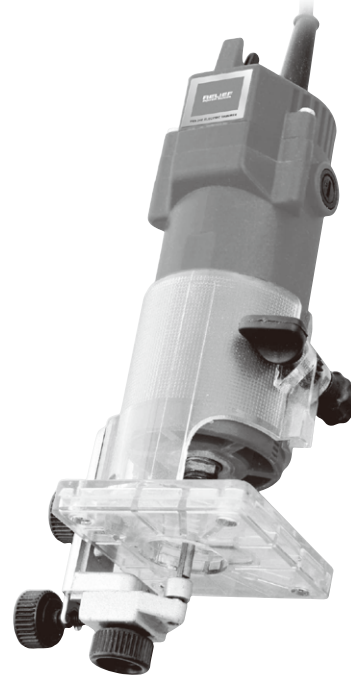


取扱説明書

TRS-340

トリマー

ショックレス機能搭載
(スタート時の反動抑制制御機能)



ELECTRIC TRIMMER

部品のご入用、故障の場合、その他取り扱い上ご不明な点が
あった場合には、ご連絡なくお買い求めの販売店、または下記
発売元にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

発売元

株式会社 イチネン MTM
ツール事業部
兵庫県三木市別所町小林657-75
TEL 0794-84-1630
MADE IN CHINA

●お問い合わせ
TEL 0794-84-1630
受付時間 午前10:00～午後5:00
(土・日・祝祭日並びに当社休日を除く)



この度は、当社トリマーをお買い求めいただき誠にあり
がとうございます。安全に能率よくお使いいただくために、
ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読み
くださるようお願いいたします。

また、お読みになった後は、本機をお使いになる方が、
いつでも見られる所に大切に保管してください。

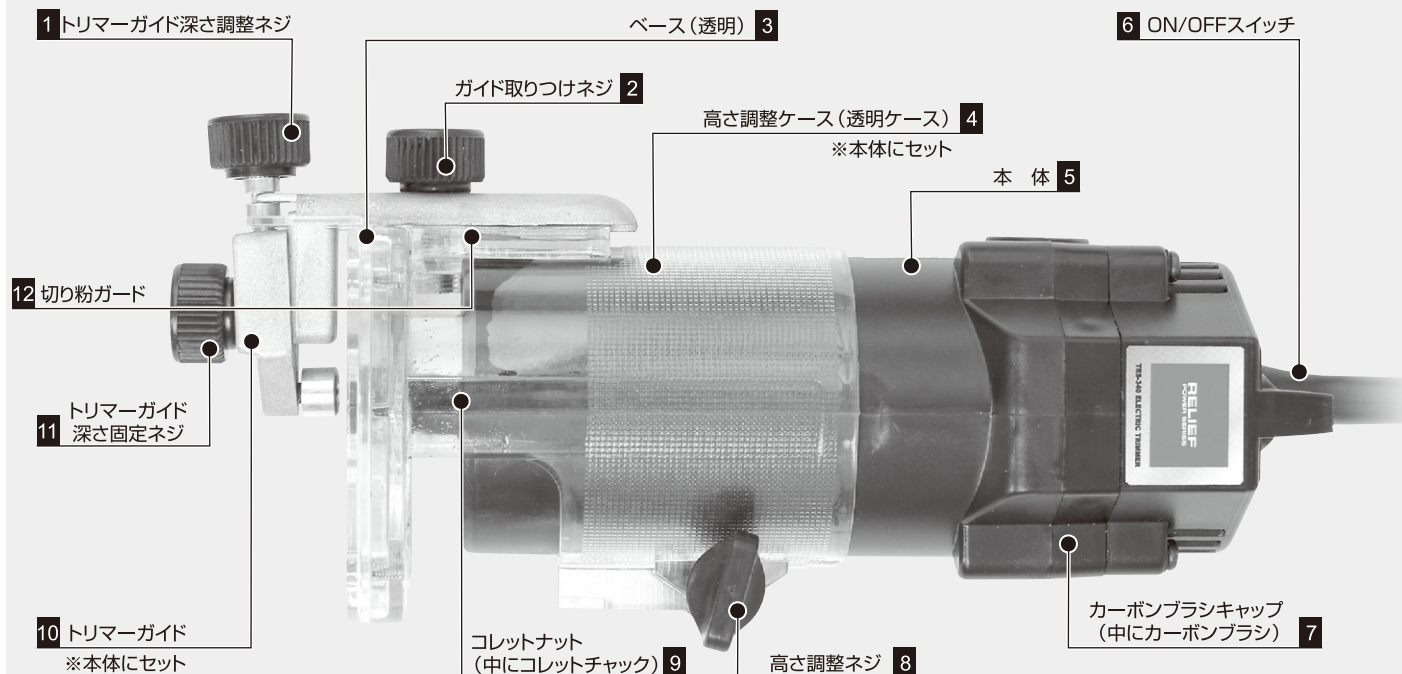
INDEX 目次

目次	01
警告文、注意文の意味について	01
各部の名称	02～04
製品の仕様	04
電動工具使用に関する安全上のご注意	05,06
トリマーのご使用に際して	07
漏電しゃ断器について	08
騒音について	08
使用可能なトリマービットについて	08
操作方法	09
スイッチの扱い方	09
別売トリマービットの取り付け、取りはずし	09
ビット深さの調整方法	09
操作方法(溝を掘る)	10
トリマーガイドの組み立てと使用方法	10
ストレートガイドの組み立てと使用方法	10
操作方法(穴あけ)	11
ストレートガイドを利用したの円の切削方法	11
テンプレートガイドの使用方法	11
操作方法(面取り・切断)	12
面取りをする	12
切断をする	12
保守と点検	13～16
各部取り付けネジの点検	13
透明ベースの掃除	13
コレットチャック(ビットまわり)の掃除	13
本体の掃除	13
作業後の保管	13
修理について	13
カーボンブラシについて	14
トリマービットの種類について	14
用途が広がる別売品	15
お手入れに別売消耗品	16
お手入れ・補修に交換用部品	16

警告文、注意文の意味について

⚠警告	「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」 内容です。
⚠注意	「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生 する可能性が想定される」内容です。なお「注意」 に記載した事項でも、状況によっては重大な結 果に結びつく可能性があり、いずれも安全に関 する重要な内容が記載されており、「警告」事 項と同じように必ず守って安全作業を心がけて ください。

【本体】



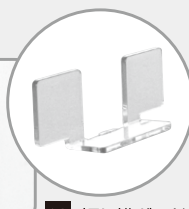
【付属品】



13 ストレートガイド



15 高さ調整ケース (透明)
※本体にセット



16 切り粉ガード



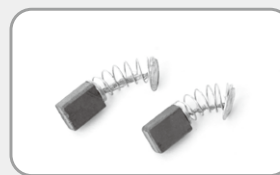
17 トリマーガイド
※本体にセット



18 テンプレートガイド



19 スパナ (大・小)



20 予備カーボンブラシ

製品の仕様

【本体】

品 番	TRS-340
電 源	AC100V 50/60Hz
電 流	3.6A
定格消費電力	350W
定格使用時間	15分
無負荷回転数	30,000min ⁻¹ (回転/分) ※モーターの温度、地域などのより回転数に多少変化があります。
使用可能ビット	軸径φ6mm
コ ー ド	2芯 1.8m
本 体 質 量	1.5kg (コード含む)
本 体 寸 法	215×90×90 (mm)
絶 縁 構 造	□ 二重絶縁
本 体 材 質	PC (ポリカーボネイト)
ケ ー ス 材 質	PE (ポリエチレン)

各部の名称

【本体】

1	トリマーガイド深さ調整ネジ
2	ガイド取り付けネジ
3	ベース (透明)
4	高さ調整ケース (透明ケース)
5	本 体
6	ON/OFFスイッチ
7	カーボンブラシキャップ (中にカーボンブラシ)
8	高さ調整ネジ
9	コレットナット (中にコレットチャック)
10	トリマーガイド
11	トリマーガイド深さ固定ネジ
12	切り粉ガード ※ベースの穴にさし込み、切り粉を一定方向へ排出させるためにつけます。ベースに取り付けられた状態で出荷されていますが、取りはずし可能です。

【付属品】

13	ストレートガイド	1個
14	ストレートガイド用ボルト・平座金・バネ座金・蟻ナット	各1個
15	高さ調整ケース (透明)	1個
16	切り粉ガード	1個
17	トリマーガイド (本体にセット)	1個
18	テンプレートガイド	1個
19	スパナ (大・小)	各1本
20	予備カーボンブラシ	2個1セット

※予告なしに仕様変更する場合があります。

電動工具使用に関する安全上のご注意

警告	
・ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みください。 ・指示を怠った場合、感電、火災、重傷につながる可能性があります。 ・「電動工具」とは、電源（コードあり）電動工具またはバッテリー駆動（コードなし）の電動工具を示します。	
作業場の周囲状況を考慮してください	
・作業場はきれいに保ち明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。 ・可燃性の液体、気体、ちり等のある発火環境での電動工具のご使用はおやめください。発火させる恐れがあります。 ・電動工具を使用する際は、周りの人と距離を保ち、小さなお子様の近くで使用しないでください。 ・注意散漫になり、制御不能になる恐れがあります。	
電気用品の取り扱いについて	
1	電源工具のプラグはコンセントの差込口に合ったものを使用してください。また、電源プラグの改造はしないでください。アース（接地）付プラグは確実にアース（接地）をしてください。 ・改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電のリスクは軽減されます。
2	金属製のパイプや暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠などアース（接地）されているものに身体を接触させないようにしてください。 ・感電する恐れがあります。
3	電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用したりしないでください。 ・電動工具内部に水が入り、感電する恐れがあります。
4	電源コードを乱暴に扱わないでください。 ・電源コードを持って電源工具を運んだり、引っ張ったりしないでください。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないでください。 ・電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体に絡まって感電する恐れがあります。
5	屋外の使用に適した延長コードを使用してください。 ・屋外でしようする場合、屋外の使用に適した延長コードをご使用ください。感電のリスクが軽減されます。
作業者に対する安全事項	
1	油断しないで十分注意して作業をおこなってください。電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業をしてください。疲れていたり、アルコールまたは医薬品を飲んでいる方や妊娠している方は、電動工具を使用しないでください。 ・電動工具使用中の一瞬の不注意が深刻な傷害を招きます。
2	安全保護具を使用してください。 ・作業時は、常に保護メガネを使用してください。また、粉塵の多い作業では防じんマスクを併用してください。必要に応じて、すべり防止安全靴・ヘルメット・耳栓などを着用してください。損傷のリスクが軽減されます。
3	不意な始動はさけてください。 ・電源プラグを差し込む前に、スイッチがオフになっていること確認してください。 ・スイッチに指をかけた状態で電動工具を持ち運んだりしないでください。スイッチが入った状態で電動工具のプラグを差し込むと事故の恐れがあります。
4	電源工具の電源を入れる前に、調整キーやレンチなどは、必ず取り外してください。 ・電源をいれたときに、取り付けたキーやレンチなどが回転して負傷する恐れがあります。
5	無理な姿勢で作業をしないでください。 ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。予期しない事態に対してリスクが軽減されます。
6	きちんとした服装で作業をしてください。 ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。 ・髪、毛、衣服、手袋などを回転部に近づけないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。 ・屋外での作業の場合は、ゴム手袋とすべり止めのついた履物の使用をおすすめします。 ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
7	集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。 ・電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置を確実に接続する事を確認してください。粉じんの人体への影響が軽減されます。

電動工具の使用と手入れ	
1	電動工具は能力に合った作業に使用してください。 ・安全に効率よく作業するために、電動工具の能力に合った負荷で作業をしてください。電動工具は設計された仕様でお使いになると、より良く性能を発揮し、安全に使用できます。
2	スイッチに異常がないか点検をしてください。 ・スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は危険です。使用せず修理をお申し付けください。
3	電動工具の誤始動を防ぐために、次の作業前はスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。 ・本機の調整 ・刃物、砥石、ビットなどの付属品の交換 ・保管、または修理 ・その他危険が予想される作業
4	電動工具を使用しない時は、きちんと保管してください。 ・乾燥した場所で、小さなお子様の手の届かないところに保管してください。電動工具に詳しくなく、使用上の注意事項を知らない方には、電動工具を使用させないでください。非常に危険です。
5	電動工具の保守点検をしてください。 ・可動部の位置調整及び締付状態、部品の破損、その他運転に影響をあたえないか確認してください。 ・保守点検が不十分であることが事故の原因になります。 ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスがつかないようにしてください。 ・電源コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または発売元に修理を依頼してください。 ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
6	先端工具は、鋭利できれいな状態を保ってください。 ・先端工具を適切に手入れすることで、円滑な作業と安易な操作ができます。
7	電動工具、付属品、アタッチメント、先端工具などは、作業条件及び実施する作業を考慮して、それらの説明書に従って、特定の電動工具に合うように使用してください。意図された作業と異なる作業に電動工具を使用すると危険な状況になる事があります。
8	極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。
整備	
電動工具は、専門家による純正部品だけを用いた修理をおこなってください。 ・サービスマン以外の方が本体を分解したり、修理・改造を行わないでください。発火したり、異常動作して、怪我をする恐れがあります。 ・本体が熱くなったり、異常に気が付いたときは、点検・修理に出してください。 ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。 ・修理は、必ずお買い求めの販売店または発売元にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。	
その他安全事項	
1	正しい付属品やアタッチメントを使用してください。 ・取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。
2	材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。 ・加工物をしっかりと固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。 （材料を動かして加工する製品を除く）
3	電源プラグにぬれた手で触れないでください。 ・感電の恐れがあります。
4	先端工具について ・先端工具がコードに接触する恐れがあるため、必ず絶縁したつかみ面で電動工具をお持ちください。
5	延長コードの使用について ・電源が離れていて、延長コードが必要なときは、十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。 ・延長コードは、被ふくを施したコードを使用してください。

トリマーのご使用に際して

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、トリマーをご使用の際には、さらに次に述べる警告・注意事項を守ってください。

⚠ 警告	
1	使用電源は、銘板に表示してある電圧でご使用ください。 ・表示を超える電圧で使用すると回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2	使用中は、振り回されないよう本体を確実に保持してください。特に始動時は気をつけてください。 ・確実に保持していないと、けがの原因になります。
3	使用中は、本体に手や顔などを近づけないでください。 ・けがの原因になります。
4	取扱説明書に記載されている用途、または能力以上の作業に使用しないでください。特にモーターをロックさせるなどの無理な使用はしないでください。 ・発煙・発火の原因になります。
5	始動させたまま、台や床などに放置しないでください。 ・けがの原因になります。
6	使用中、本体の調子が悪かったり異常音がしたときは、ただちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店または発売元に点検・修理を依頼してください。 ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
7	誤って落としたり、ぶつけたときは、本体に破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。 ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

⚠ 注意	
1	トリマービットは、取扱説明書に従って確実に取りつけてください。 ・確実でないとはずれたりして、けがの原因になります。
2	作業直後、作業内容によってはトリマービット・研削面などは高温になっていますので、触れないでください。 ・やけどの原因になります。
3	本機はスイッチを切ってもトリマービットは慣性で回転しています。 次の作業に移る前に完全に停止していることを確認してください。
4	高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っかけたりしないでください。 ・材料や本体などを落とすと、けがの原因になります。
5	研削をする加工材は、必ず安定した水平な台に置いて作業してください。
6	定格使用時間を必ずお守りください。また定格使用時間以内であっても本機が熱を持った場合は、2分程度の無負荷回転を行ってから一度電源を切り、本機の温度が十分に下がるまで作業を休止してください。
7	本機はDIY商品として開発された製品です。一般家庭用としてご使用ください。

漏電しゃ断器について

ご使用前に、本体が接続される電源に感電防止用漏電しゃ断装置（漏電しゃ断器）が設置されていることを確認してください。定格感度電流15mA以下、動作時間0.1秒以下の電流動作型の漏電しゃ断器をご使用ください。

（労働安全衛生規則第333条、第334条、電気設備の技術基準第18条、第28条、第41条）

※二重絶縁構造製品は法律により漏電しゃ断器の設置が免除されていますが、万一の感電防止のため、漏電しゃ断器の設置をおすすめします。

二重絶縁について：電気の流れる所と本体との間が、異なる2つの絶縁物で絶縁されていることをいいます。たとえ一つの絶縁物がこわれても、もう一つの絶縁物で保護されていて感電しにくくなっています。本体は、二重絶縁してあり、銘板に  マークで表示してあります。異なった部品と交換したり、間違って組み立てたりすると二重絶縁構造ではなくなります。

電気系統の分解や組み立て、部品の交換はお買い求めの販売店、または発売元までお問い合わせください。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じて、しゃ音壁を設けるなどしてください。

使用可能なトリマービットについて

本機のチャック径は6mmとなっております。市販の軸径6mmのトリマービットをご使用ください。

トリマービットは刃幅32mmまでのビットをご使用ください。32mm以上の場合は、32mm以上使用可能な本体をご使用ください。

ショックレス機能（スタート時の反動抑制制御機能）について

始動時の反動を少なくする機能で安心ソフトスタートします。

※始動スイッチをONにすると、ソフトスタート後、約1～2秒で定速回転する安心機能です。

操作方法

■スイッチの扱い方

⚠ 警告

- ・使用電源は、銘板に表示してある電圧でご使用ください。表示を超える電圧で使用する と回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
- ・使用中は、振り回されないよう本体を確実に保持してください。特に始動時は気を つけてください。確実に保持していないと、けがの原因になります。

⚠ 注意

- ・プラグを電源にさし込む前にスイッチが切れていることを確認してください。不意 な始動は、けがの原因になります。
- ・スイッチはレバー式です。ON側に倒すと電源が入りモーターが回転し、OFF側に倒す と切れます。(図1)
- (注) 必ず加工材にあてず始動させ、回転が 十分にあがってから作業を始めてください。



(図1)

■別売トリマービットの取り付け、取りはずし

⚠ 警告

- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前にスイッチを切り、プラグを必ず電源 から抜いてください。けがや感電の原因になります。

⚠ 注意

- ・トリマービットの刃部は鋭利になっています。ビット交換時に刃部に直接手が触 れないように注意してください。

- ・付属のスパナ(小)をシャフト(切り込み部) にさし込み固定して、スパナ(大)をコレット ナットにさし込んで回してください。(図2)

- (注) ビットを取り付けずにコレットナットを 強く締めつけないでください。コレットナット が破損する場合があります。

- (注) ビットを取りつける際にビットがスピンドルの底につかないようにしてください。 底の形状の影響で中心がズレる場合があります。底より1mmほど持ちあげてコレ ットナットを締めつけてください。

- (注) 高さ調整ケースを装着した状態でビットの取り付け、取りはずしが難しい場合 は、高さ調整ケースを取りはずしてビットの取り付け、取りはずしをしてください。

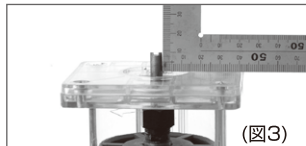
■ビット深さの調整方法

- ・ビットをコレットチャックの奥まで(底より1 mmほど手前)さし込み、しっかりと締めつ けてください。
- ・高さ調整ネジをゆるめて底面とビットの先端を同一にしてください。

- ・高さ調整ケースを上下に移動させて高さを調整し、定規をあてて必要な切り込み深 さになるように調整してください。調整後、高さ調整ネジを締めつけてください。

(図3)

- (注) 溝切りの場合、一回の切り込み深さは3mm以内にしてください。切り込み深 さが深すぎると、本機の操作が困難になったりモーターに負荷がかかる場合があ ります。深い溝を切る場合は回数を分けて作業してください。



(図3)

操作方法(溝を掘る)

■トリマーガイドの組み立てと使用方法

- ※化粧板、ベニヤ板のトリミング、面取り加工にご使用ください。

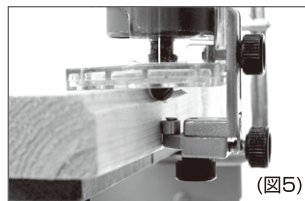
- ・トリマーガイドを高さ調整ケースの溝に入れてガイド取り付けネジで取りつけてください。
- ・トリマーガイドの調整はトリマーガイド深さ 固定ネジをゆるめて、トリマーガイド深さ調 整ネジを回して調整をしてください。

(図4)

- ・トリマーガイドのローラー部分を材料の側 面に沿わせて本機を送ってください。(図5)



(図4)

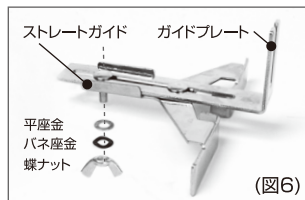


(図5)

■ストレートガイドの組み立てと使用方法

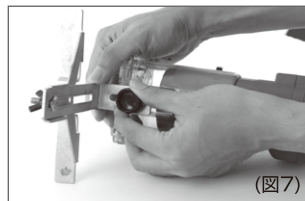
- ※面取り、溝切り加工にご使用ください。

- ・ストレートガイドにガイドプレートを重ねて、 ボルトをさし込み、平座金、バネ座金の順 に座金を入れて蝶ナットでとめてください。(図6)



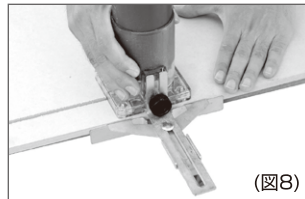
(図6)

- ・ガイドプレートを透明ケースにさし込み、ガ イド取り付けネジで取りつけてください。(図7)



(図7)

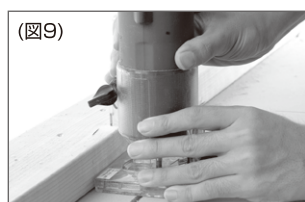
- ・ストレートガイドの位置は、蝶ナットをゆる めて調整してください。
- ・ストレートガイドのガイド面を材料に沿わ せて本機を送ってください。(図8)



(図8)

- ・溝を切る位置が材料の端から離れている 場合は、まっすぐな角材をガイド面にクラン プや両面テープで固定して簡易フェンスと して使用し、固定したフェンスに沿わせて 加工してください。(図9)

(図9)



(図9)

操作方法 (穴あけ)

■ストレートガイドを利用しての円の切削方法

※ストレートガイドとガイドプレートを組み直すことにより、円の切削ができます。

・加工可能半径は最小65mm、最大215mmです。

(図10)

・半径65～115mm円加工

(図11)

・半径116～215mm円加工

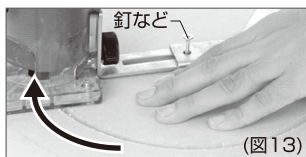
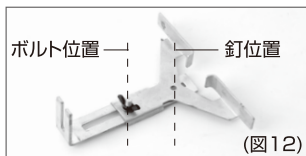
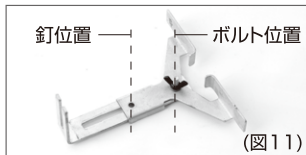
(図12)

・ガイドプレートの上にストレートガイドを重ねておいてください。

・前項のストレートガイドの取り付けと同様に、ガイド取り付けネジで取り付け、ストレートガイドの中心穴に釘をさし込み、切断する材料に固定してください。

(図13)

・釘を軸として右回転方向に本機を送って、加工してください。



■テンプレートガイドの使用方法

※型板(テンプレート)を使用し同じ形状のものを繰り返し加工するときに使用します。

(図14)

・透明ベース底のネジ4本を取りはずし、透明ベースを開いてテンプレートガイドをはさみ、再びネジで透明ベースを固定してください。

(図15)

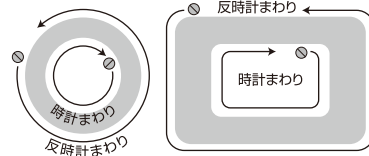
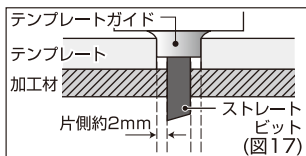
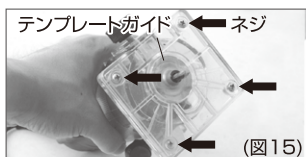
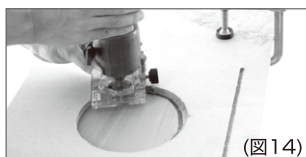
・上記と同じ要領で市販の抜き文字用テンプレートを使用し、文字を彫ることもできます。

(図16)

・ストレートビット(6mm)とテンプレートガイドの外周(10mm)が異なりますのでご注意ください。

(図17)

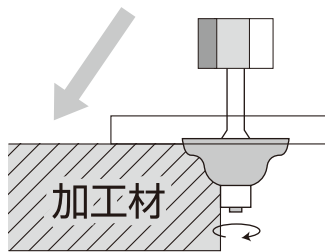
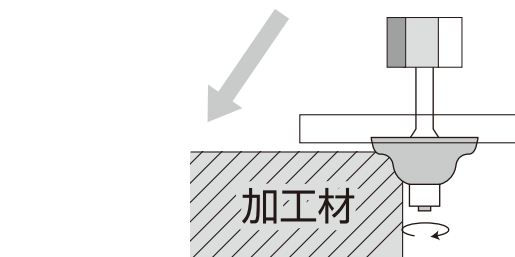
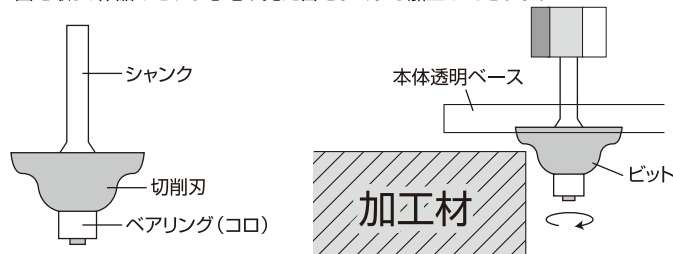
(注) 外周は反時計まわり、内周は時計まわりに動かしてください(イラスト参照)。逆に動かすとビットが暴走し危険です。



操作方法 (面取り・切断)

■面取りをする

※面取り用ビット(別売)を使用することで、作品の角部分におよそ45度の角度で面を取り、作品のさわり心地や見た目をよくする加工ができます。



※コロつきビットでの切削例です。

削り深さはベースプレート面で、削り幅はコロ面ととまるので加工材の側面をなぞっていくだけで飾り面取りができます。

・コロなしの面取り用ビットを使用する場合は付属のトリマーガイドをセットし、コロが加工材の側面にあたるように調整し、作業してください。

(図18)



■切断をする

※加工材の切断は基本的に溝掘り作業と同じで、ビットが加工材を貫通させるかさないかの違いです。9ページのビット深さ調整方法の項目を参考にして作業してください。

(図19)



保守と点検

⚠ 警告

・保守、点検、部品交換などのお手入れの前にスイッチを切り、プラグを必ず電源から抜いてください。けがや感電の原因になります。

⚠ 注意

トリマーは非常に高精度な部品で構成されています。いつも清潔な状態で保管することで本来の性能を発揮いたしますので、保守と点検をご使用前、ご使用后に実施されますようお願いいたします。

■各部取り付けネジの点検

ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締め直してください。

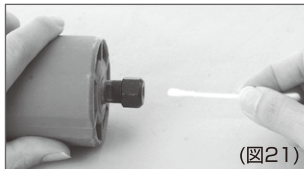
■透明ベースの掃除

透明ベース底のネジ4本をはずし、エアガン、ブロワーなどで吹き飛ばすなどし、再びネジでとめ、もとの状態に戻してください。(図20)



■コレットチャック（ビットまわり）の掃除

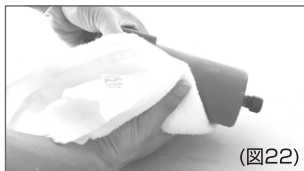
ビット、高さ調整ケースを取りはずし、エアガン、ブロワーなどでゴミを吹き飛ばしてください。コレットチャック内部は綿棒などを使用し、ゴミやホコリを取り除いてください。(図21)



■本体の掃除

本体の汚れは固く絞ったウエスなどで拭き取ってください。落ちにくい場合は石鹸水で拭き取ってください。(図22)

※本体内に液が入らないようにしてください。
※シンナーなどの溶剤は使用しないでください。
※水洗いはしないでください。



■作業後の保管

・高温にならない乾燥した場所に保管してください。
・小さいお子さまの手が届かない所で、落下の心配のない所に保管してください。

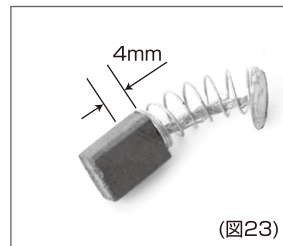
■修理について

・本機は厳密な管理のもとで製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店、または発売元にご用命ください。
・その他、部品ご入用の場合、あるいは取り扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

■カーボンブラシについて

・カーボンブラシは消耗品です。カーボンブラシの全長が1/3以下(カーボンブラシが約4mm)まで短くなりましたら、新しいカーボンブラシと交換してください。短くなったカーボンブラシをそのまま使用されますと、モーター焼損の原因になることがあります。

(図23)



・カーボンブラシの交換は、本体両側面にある2個のキャップをドライバーでゆるめ、キャップをホルダー(本体側)から取りはずします。
・ブラシホルダーから摩耗したカーボンブラシを抜き取ります。このときカーボンブラシのカスを綿棒などで拭き取ってください。
・取り付けは取りはずしの逆の要領で行ってください。

(図24)

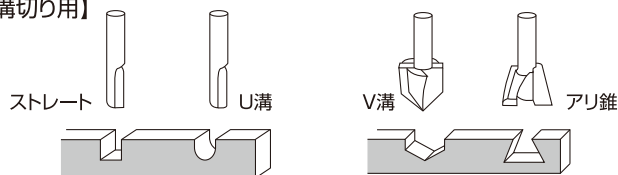


・カーボンブラシは2個1セットです。交換されるときは指定のカーボンブラシを使用し、2個とも同時に交換してください。

■トリマービットの種類について

・トリマービットは用途に応じて様々な形状のものがあります。よく吟味した上で選択しご使用ください。

【溝切り用】



【面取り用】



【替刃式】



【フラッシュビット】



■用途が広がる別売品

当社では、本品でお使いいただける以下のような幅広いラインアップの別売品があります。ご購入の際は、本機をお買い求めのホームセンターまでお問い合わせください。

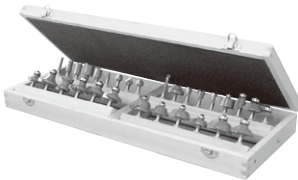
●マルチプル電動スタンド (商品コード 25703)

お手持ちの電動工具が卓上タイプに早変わり!



●超硬刃トリマービット

- 超硬刃ルータービットセット6本組 (商品コード 30660)
- 超硬刃ルータービットセット12本組 (商品コード 30661)
- 超硬刃ルータービットセット30PCS 木箱入り (商品コード 30662)



●超硬刃トリマービット

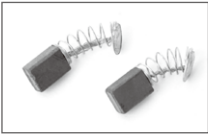
- シャクリ面 (商品コード30692)
- ボーズ面 (片ギンナン) (商品コード30673)
- ボーズ面 (片ギンナン) (商品コード30676)
- ボーズ面 (片ギンナン) (商品コード30675)
- ボーズ面 (片ギンナン) (商品コード30674)
- 段付サジボーズ面 (商品コード30677)
- サジボーズ面 (商品コード30678)
- サジ面 (商品コード30680)
- サジ面 (商品コード30681)
- サジ面 (商品コード30679)
- ヒョータン面 (商品コード30683)
- ヒョータン面 (商品コード30682)
- クラシック (商品コード30684)
- 角面取り (商品コード30685)
- 目地払い (商品コード30686)
- V溝 (商品コード30687)
- U溝 (商品コード30689)
- U溝 (商品コード30688)
- アリ錐 (商品コード30691)
- アリ錐 (商品コード30690)



- | | |
|-----------|--------------|
| ストレート | (商品コード30671) |
| ストレート | (商品コード30670) |
| ストレート | (商品コード30667) |
| ストレート | (商品コード30666) |
| ストレート | (商品コード30665) |
| ストレート | (商品コード30668) |
| ストレート | (商品コード30672) |
| ストレート | (商品コード30669) |
| ピンジ穴 | (商品コード30693) |
| クラシックブランチ | (商品コード30694) |
| フラッシュ | (商品コード30695) |
| オボロ | (商品コード30696) |
| Tスロット | (商品コード30697) |
| 甲丸 | (商品コード30698) |

■お手入れに別売消耗品

- カーボンブラシ (2個組) (商品コード 99024)



■お手入れ・補修に交換用部品

- カーボンブラシキャップ (商品コード 99025)
- ストレートガイド (商品コード 99026)



- 高さ調整ケース (商品コード 99027)
- トリマーガイド (商品コード 99028)



- テンプレートガイド (商品コード 99029)
- 大小スバナセット (商品コード 99030)



- 切り粉ガード (商品コード 99033)
- コレットチャック (商品コード 99034)



- コレットナット (商品コード 99035)

